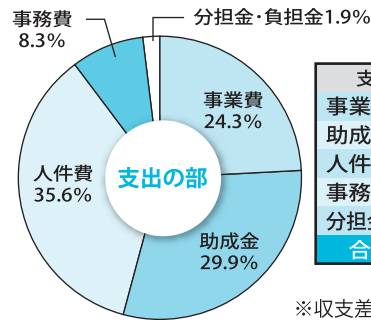


収入科目	(円)
受託金	26,595,352
会費	10,113,048
補助金	8,516,460
共同募金配分金	6,582,063
事業収入	1,988,900
寄附金収入	2,634,884
その他の収入	1,890,617
合計	58,321,324



支出科目	(円)
事業費	14,575,232
助成金	17,979,390
人件費	21,418,383
事務費	4,967,558
分担金・負担金	1,157,644
合計	60,098,207

※収支差額は、前年度繰越金から充当

平成27年度 法人賛助会費募集結果 102法人 630,000円 (26年度実績 113法人 732,880円)

(有)浅川測量設計不動産事務所	(株)安西組	(株)旭製作所	(有)アビリティ電子	(有)アイシーエス	(有)アライ住建
(株)今泉製作所	(株)和泉テニスクラブ	(株)イワサキ	(有)石原水道工業所	石田建設(株)	(有)岩山自動車
(有)いつみ建築	植木商店	(株)エコーブ関東	(株)S T S印刷センター	(株)永新建材	(宗)永明寺
(株)MK設備設計	(株)オーモリ	(有)大川園芸	(有)大貴商事	(有)大澤秀男ビジョン計画室	(株)大神産業
神奈川美研工業(株)	(株)笠原鋳物工場	金子産商(株)	(有)カオリ	(有)川原建設	川崎自動車工業(株)
川村重機工事(株)	(有)籠島商事	(有)共栄シャッター	(株)協栄被服	(株)日下工務店	(有)ケイ・エス
K 2 商事(株)	浩英建設(株)	(有)コヤマ	坂本建設(株)	(株)三共	(有)佐竹商店
(株)三興ソウビ	サニカ電機(株)	(株)三宝	(株)湘南ファイバーサプライ	(資)渋谷商店	(株)シヤヤ
(有)ジー・エフ企画	湘南ヤクルト販売(株)	(有)新栄ホーム	(株)J A横浜協同サービス	(株)スタック	(株)鈴木建設事業所
(株)西部住建	(株)関工務店	(有)西部商事	世新建設運輸(株)	(有)関野造園	相日防災(株)
(有)大秀企画	(有)千葉自動車	(有)ティーエス	(有)天洋曳船	(株)戸塚工業所	戸塚テント製作所
(有)トコダモーターズ	(有)東栄工芸	(株)七和工務店	(有)永井新聞店	(有)南部建設	(株)日進電装
(株)やよいフーズサービス	日本メンテナンスセンター	(有)西横浜ひかりのくに	(有)日岳製作所	(株)富士紙業	(株)プライムサービス
(宗)普光寺	(株)フラット電子	(有)マルモト商店	(宗)密蔵院	(株)美松	(有)都ハウジング
(宗)無量寺	(有)モーリー	(株)モリヤ総合設備	(株)山建産業	(有)ヤスムロ商事	(株)谷田部建設
山上酒店	横浜泉ライオンズクラブ	横浜共立鋼業(株)	横浜農業協同組合	横浜油材(株)	(有)ヨコハマ測量企画
(株)四元工美	横浜泉ロータリークラブ	(有)横浜体育クラブ	(有)横浜植木	リョーコーホーム(株)	(有)ワタナベ設備

地域活動団体への支援、広報啓発等に活用させていただきました。ご協力ありがとうございました。

熊本地震義援金にご協力ありがとうございました！

5,652,758円

(6月20日現在)

自治会・町内会をはじめ、区民の皆様から寄せられた義援金は日本赤十字社神奈川県支部を通じて、被災地に届けられます。

広報編集委員の紹介

平成27年4月1日～平成29年3月31日

大森 敬 (しらゆり地区民生委員児童委員協議会)	笠井 尚子 (和泉中央地区社会福祉協議会)	土屋 眞理子 (読み聞かせグループ・ひだまり)
玉谷 仁 (中川地区社会福祉協議会)	谷 勢津子 (音声訳ボランティアいずみ)	阿部 聡 (交流の輪)
四分一 昭司 (緑園地区社会福祉協議会)	田中 賀子 (いずみ布おもちゃぐるーぷ)	竹下 直雄 (新橋地域ケアプラザ)

編集後記

超高齢化社会の先頭を走る日本。先日、百三歳の女性が週5日雀荘に通って勝負を楽しみ、元気に暮らしている様子をテレビで観ました。多くの方々が健康長寿を持続するには、今号で特集した生活支援コーディネーターの役割がとても大きいと思います。生活支援・介護予防の充実した地域をつくるため、コーディネーターの皆さまのご活躍を期待します。(谷)

「区社協だより泉62号」をご覧ください。ご感想やご質問等がございましたら、お気軽にご意見をお寄せください。



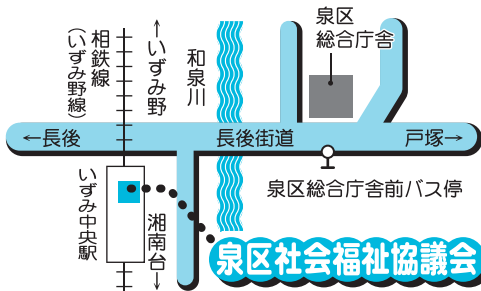
発行 社会福祉法人 横浜市泉区社会福祉協議会 (泉区ボランティアセンター)

〒245-0023 横浜市泉区和泉中央南5-4-13 泉ふれあいホーム内 (相鉄線いずみ中央駅改札口並び)

TEL 045 (802) 2150 FAX 045 (804) 6042

メールアドレス: normalize@shakyo-iy.or.jp

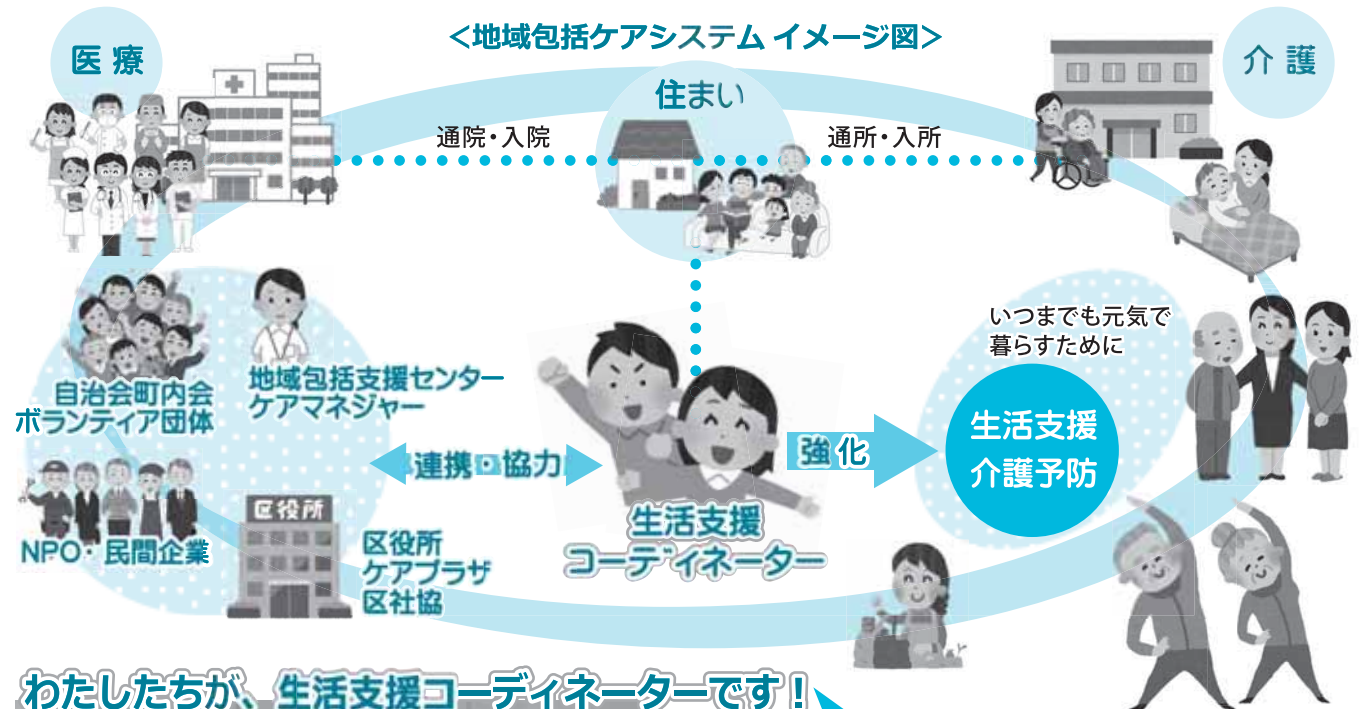
HP http://www.shakyo-iy.or.jp/



生活支援・介護予防の充実した地域づくり  
～生活支援コーディネーター配置～

横浜市では、団塊の世代が75歳以上となる2025年には、要介護認定者が現在の約1.5倍(約23万人)に、在宅医療対象者が約1.7倍(約5.5万人)になると見込まれています。

こうした状況に対応するため、高齢者が重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしく生活できるよう、住まい・医療・介護・介護予防・生活支援などが一体的に提供される「地域包括ケアシステム」を構築していきます。この取組の中心的な役割を担う生活支援コーディネーターが、4月1日から泉区社会福祉協議会と区内地域ケアプラザに配置されました。どうぞよろしくお願いいたします。



わたしたちが、生活支援コーディネーターです！



生活支援コーディネーターは、生活支援・介護予防の充実した地域づくりに取組むため、町内会・地区社協・ボランティア団体・NPO・民間企業などと連携し、生活支援の担い手づくりや新たな活動の場づくりを進めます。

写真左上より、泉区高齢・障害支援課 地域包括ケア推進担当 津田係長、生活支援コーディネーター 泉区社協 阿部嘉之、下和泉地域ケアプラザ 柳川友希子、いずみ中央地域ケアプラザ 加藤達也、左下より、踊場地域ケアプラザ 杉山直子、新橋地域ケアプラザ 石川敦子、上飯田地域ケアプラザ 露口能秀

この広報紙は、共同募金の配分金で作成しました。